

令和2年度

小樽文学館 募集要項 学生短歌コンクール

5
思ったこと

市立小樽文学館では、小樽市内の中学生以上の生徒・学生を対象に短歌を募集します。応募された作品については審査を行い、入選作品の作者には賞状と記念品を贈呈します。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

7
思ったぶんだけ

【応募作品】

- ・短歌は、「五・七・五・七・七」の形式であれば文語・口語の形式を問いません。
- ・文語の場合は旧仮名づかいでもかまいません。
- ・1行書き、2行書き、3行書きでもかまいませんが、行を分けるときは、はつきりとわかるようにしてください。

【応募条件】

- ・小樽市内の中学生以上の生徒・学生を対象とします。
(市内の学校へ通学しているか、市内在住で市外の学校へ通学している者)
- ・応募作品は本人が創作した未発表のものに限ります。
- ・1人1首とします。
- ・応募原稿は返却しません。
- ・入選作については学校(大学生の方はご本人)に直接お知らせします。

5
好きなよに

【応募方法】

- ・応募期間は令和3年2月28日(日)(必着)までとします。
※休館日:毎週月曜、2月12日(金)・24(水)
- ・作品は、市立小樽文学館(小樽市色内1-9-5)宛にメール添付等のデジタルデータでお送りください(ご郵送・直接ご持参でもお受けいたしますが、**デジタル応募をご推奨**致します)。

メールアドレス: bungaku-kan@city.otaru.lg.jp

- ・中学生・高校生の方は、原則として学校単位で取りまとめていただいたうえで応募していただきますが、個人で直接応募していただくこともできます。
学校に提出する際には原稿用紙またはワープロソフト(縦書き20字×20行)で創作し、学年・氏名・ふりがなを明記してください。個人でのご応募の場合は、学年・氏名・ふりがなのほか学校名も忘れずにお書きください。
- ・大学生の方は、学校名・学年・氏名・ふりがな・住所・電話番号を明記の上、個人で直接応募してください。

【賞】

- ・中学生、高校生、大学生、その他の教育機関の各部ともに入賞3点、佳作若干とします。
- ・結果発表後、賞状と記念品を学校にお届けします。

日時:令和3年3月20日(土・祝) 午前10時~文学館ホームページ上にて

【審査員】

高橋明子(北海道詩人協会) 那須愛子(新墾選者) 山田 航(歌人)

【主催】市立小樽文学館

【後援】小樽文学舎

【お問い合わせ】市立小樽文学館 (☎32-2388) 副館長 小林、主幹学芸員 亀井

7
詠めばいいじゃん

7
もうそれ短歌